

4 関西大学高槻ミューズキャンパス

1 地・学連携について

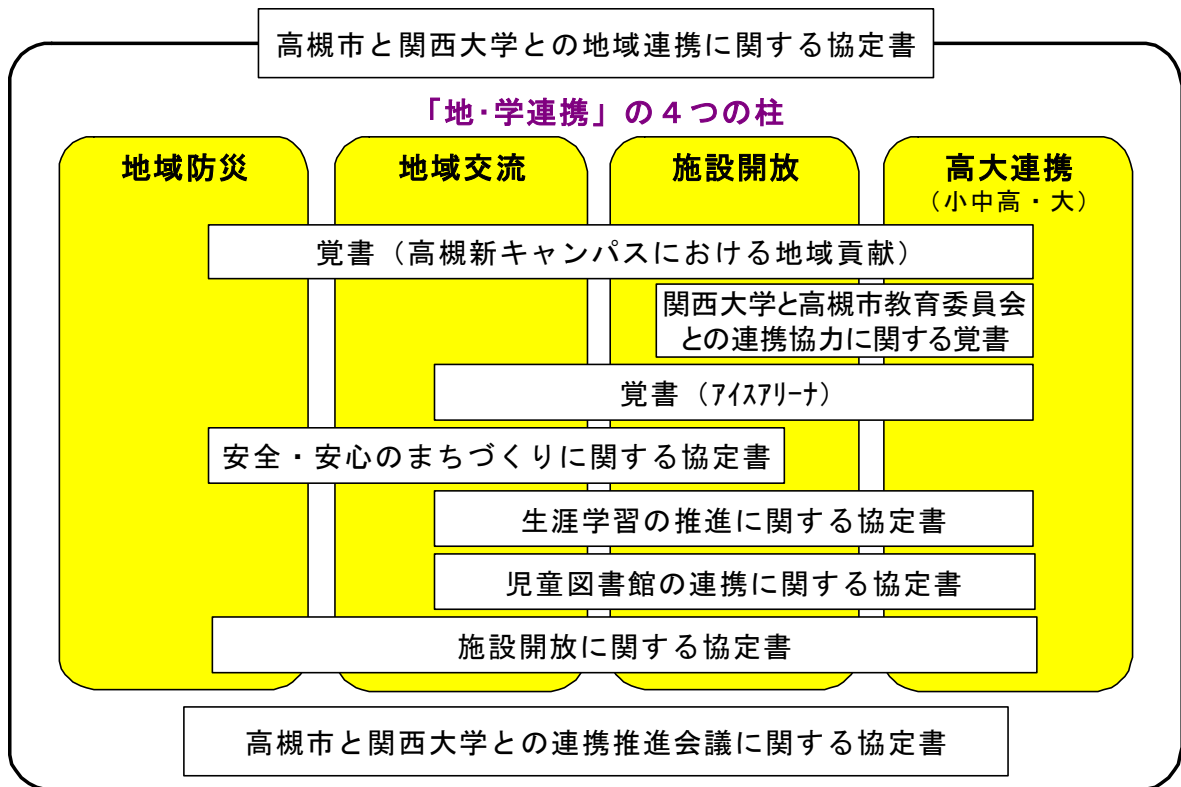
(1) 地・学連携の進め方について

「地域防災」、「地域交流」、「施設開放」、「高大連携」の4つの方向性を基本に、基本的な事項を定めた協定書の締結に向け、関西大学と協議を進めており、「地・学連携」を着実に継続的に実施する。

分野	協定等の名称	締結日
全体	高槻市と関西大学との地域連携に関する協定書（包括協定）	平成 16 年 7 月 14 日
	覚書（高槻新キャンパスにおける地域貢献）	平成 20 年 8 月 18 日
	高槻市と関西大学との連携推進会議に関する協定書	平成 21 年 2 月 26 日 平成 22 年 6 月 22 日改定
地域防災	安全・安心のまちづくりに関する協定書	平成 22 年 3 月 29 日
地域交流	生涯学習の推進に関する協定書	平成 22 年 3 月 29 日
	児童図書館の連携に関する協定書	平成 22 年 3 月 29 日
	児童図書館施設使用に関する覚書	平成 22 年 4 月 22 日
施設開放	覚書（アイスアリーナ）	平成 18 年 7 月 7 日
	施設開放に関する協定書	平成 22 年 3 月 29 日
高大連携	関西大学と高槻市教育委員会との連携協力に関する覚書	平成 16 年 4 月 30 日

(2) 地・学連携にかかる協定書等の関係について

「地・学連携」にかかる協定書等の関係は以下のとおりである。



(3) 地・学連携の取組について

4つの方向性に事業を分けた上で、事業を関連する協定書ごとに整理いたしました。実施時期につきましては、本年度を目途とするものを短期、大学に学生がそろそろ平成25年までを目途とするものを中期として示しています。

■**地域防災** 地域防災（防災・災害時）の連携により、将来にわたって、安全なまちづくりに寄与する

協定等	事業	実施時期	調整状況
安全・安心のまちづくりに関する協定書	安全・安心のまちづくりに関する講座、イベント等の実施	中期	今後、「安全・安心のまちづくりに関する協定書」に基づき、関西大学教員も含めた実務者レベルの作業部会等を設置し、災害時における施設等の活用方法や、共同研究等について具体的な検討を行う。
	各種物資等の備蓄	短期	施設や物資等は設置済み。運用については上記作業部会等で検討する。
	非常時における施設等の利活用	短期	

■地域交流 大学の知的財産を活用し、市民生活や行政水準の向上を図る

協定等	事業	実施時期	調整状況
生涯学習の推進に関する協定	大学講義の聴講制度	短期	平成22年度から募集開始。
	市民公開講座等の開催	短期	市民公開講座、エクステンション・リードセンター講座の開催。
高槻市と関西大学との地域連携に関する協定書	学生と地域との交流	中期	インターンシップ、地域活動へのボランティア参加等。
	イベントなど行事の共催	短期	社会安全学部・研究科開設記念講演の共催。
	「高槻学」の開催	短期	平成20年度から高槻キャンパス、平成22年度から高槻ミュージズキャンパスで開催。
	共同研究の実施	短期	リージョナルセキュリティ研究会、三大学（関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学）「医工薬連環科学」事業の一部共催（市・教育委員会）など。 今後は、「安心・安全のまちづくりに関する協定書」に基づき、関西大学教員も含めた実務者レベルの作業部会等を設置し、災害時における施設等の活用方法や、共同研究等について具体的な検討を行う。
	起業支援に関する連携	短期	産学連携フォーラム、高槻市ものづくり企業交流会への支援など。

■施設開放 大学施設の市民開放により、生涯にわたり一層、市民生活を豊かにする

協定等	事業	実施時期	調整状況
児童図書館の連携に関する協定	児童図書館の市民開放	短期	平成22年7月14日に、高槻市立中央図書館ミュージズ子ども分室（関西大学児童図書館）が開館。
施設開放に関する協定	大学図書館の登録制による開放	短期	総合図書館を含めたミュージズ大学図書館の市民開放に関する規定を、市と協議の上関西大学が策定。平成22年度は、8月末から登録受付を行ない9月から利用が開始される。
	大学施設の市民開放	短期	市や市民等に向けた施設開放については、協定書に基づき引き続き協議調整を行ない、市民等へ周知を行う。

- 高大連携 大学と高校などとの連携により、次代を担う子供たちの社会への関心や将来の方向性を早い段階から養い、一層の自主・自立をうながす

協定等	事業	実施時期	調整状況
高槻市と関西大学との地域連携に関する協定書	高校との交流	短期	公開講座、オープンキャンパス等の実施。
関西大学と高槻市教育委員会との連携協力に関する覚書	大学生と生徒・児童の交流	短期	クラブ交流の実施。
	小中学生の高等教育体験等	短期	小学校への出張講義、高槻家族講座、オープンキャンパス等の実施。
	学生と地域との交流	短期	関西大学ボランティアセンターを通じた学校ボランティアの募集や事業への参加。
	教職員の相互交流、研修などの実施	短期	職員研修への協力。千里山キャンパスでの教職員研修講座の開催。

(4) 施設利用状況について

①常時利用可能な施設（大学開校期間）

■安全ミュージアム（西館2階）

社会安全学部の教育内容（安全・防災・危機管理）をテーマとした展示。

■レストラン・売店等

	営業時間
レストラン“ミューズ”	月～金曜 午前11時～午後3時、土 午前11時～午後2時
コンビニエンス KMC	月～金曜 午前10時～午後7時、土 午前10時～午後5時
ミューズブックセンター	月～金曜 午前9時～午後6時、土 午前10時～午後5時

■高槻市立中央図書館ミュージズ子ども分室（関西大学児童図書館）

名 称	高槻市立中央図書館ミュージズ子ども分室（関西大学児童図書館）
面 積	196.02㎡
蔵 書 数	絵本、児童書 約16,000冊（関西大学との連携本）
施設の主な内容	書架、自動貸出機、予約棚、自動返却ポスト、お話コーナー等
開 館 時 間	午前10時～午後5時
休 館 日	①日曜日及び休日 ②12月26日から翌年の1月6日まで ③館内整理日（毎月第2木曜日） ④特別整理期間 （6月上旬から7月上旬までの間で館長が定める概ね5日間の期間） ⑤7月29日から9月20日までの間の土曜日 ⑥6月5日、8月11日から8月20日まで及び11月4日

※平成22年7月14日開館。

※開館時間、休館日等については、関西大学高槻ミュージズキャンパスに隣接する公園整備が完了する平成23年度末までに、再度協議を行う。

■関西大学ミュージズ大学図書館

	平成22年度	平成23年以降
対 象	次の全ての条件を満たす方。 ①高槻市在住の方。 ②4月1日現在で23歳以上の方。 ③関西大学ミュージズ大学図書館で学習・調査・研究を行う方。 ④関西大学及び他大学に属していない方。	
利 用 対 象	関西大学ミュージズ大学図書館及び、関西大学総合図書館。 ・その他学内図書館等所蔵資料のミュージズ大学図書館へ取り寄せ可。 ・高槻図書室・堺キャンパス図書館等の直接利用などは不可。	
利 用 期 間	9月1日～翌年3月末 (定期試験期間の1月を除く)	4月1日～翌年3月末 (定期試験期間の7月・1月を除く)
登 録 料	3,500円	6,000円
申 込 期 間	8月23日～31日	3月中旬～下旬
申 込	利用者本人が、現住所及び年齢が確認できるもの(運転免許証など)を提示し、ミュージズ大学図書館カウンターで申し込む。 図書館利用券は、受付後即日発行する。	
貸出期間等	5冊まで、2週間。	

②市民等利用状況

■高槻ミューズキャンパス市民等利用状況

平成22年	3月	4月	5月	6月	合計	備考
入構者(人)	—	702	1,973	2,545	5,220	一般用入構証発行数。
見学(件)	9	6	11	15	41	大学関係者含む。一部、入構者と重複あり。
見学(人)	174	3,048	1,618	419	5,259	

※平成22年2月24日竣工。

※4月の見学人数は、4月24日のオープンキャンパス参加者(3,000人)を含む。

■高槻ミューズキャンパスにおける市民公開講座等の実績

日	内容	参加者(人)
4月24日	社会安全学部・研究科開設記念講演 「我が国の防災・減災対策の現状と今後の課題」	326
5月22日	キャリアデザインセミナー 「keep on dreaming」	320
6月19日	関西大学社会安全学部緊急シンポジウム 2010年宮崎県口蹄疫災害を考える ～「経済災害」と社会の安全～	180
6月27日	大学生と中学生のクラブ交流 (水泳、バスケットボール、吹奏楽)	39
合計		865

5 周辺道路整備

